
【NITEケミマガ】 NITE化学物質管理関連情報 第208号
2014/08/20配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

連絡先：chem-manage@nite.go.jp

----- 8/14～8/20までの更新情報 -----

●官報情報

【2014/08/13】

- ・告示「水質汚濁防止法施行規則第九条の二第一項第一号の規定に基づき、化学的酸素要求量に係る汚濁負荷量の測定方法の一部を次のように改正し、交付の日から適用する。（環境省告示第九十一号）

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20140813/20140813h06352/20140813h063520006f.html>

標記告示が掲載された。

【2014/08/13】

- ・告示「水質汚濁防止法施行規則第九条の二第一項第一号の規定に基づき、窒素含有量に係る汚濁負荷量の測定方法の一部を次のように改正し、交付の日から適用する。（環境省告示第九十二号）

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20140813/20140813h06352/20140813h063520006f.html>

標記告示が掲載された。

【2014/08/13】

- ・告示「水質汚濁防止法施行規則第九条の二第一項第一号の規定に基づき、りん含有量に係る汚濁負荷量の測定方法の一部を次のように改正し、交付の日から適用する。（環境省告示第九十三号）

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20140813/20140813h06352/20140813h063520006f.html>

標記告示が掲載された。

【2014/08/12】

・産業構造審議会製造産業分科会化学物質政策小委員会第6回フロン類等
対策ワーキンググループ-議事録

→ http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/seizou/kagaku/freon_wg2/pdf/006_gijiroku.pdf

6月27日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、

- (1)フロン類製造業者等に係る判断基準について
 - (2)指定製品等に係るラベリング制度の検討の進め方について
 - (3)指定製品製造業者等に係る判断基準等について
- など。

【2014/08/12】

・指定物質の届出期限のお知らせについて(平成27年製造等・使用予定数量)(2014年08月12日)

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/cwc/files/todokede/h27yotei.pdf

標記お知らせが掲載された。指定物質の取扱いのある事業者は、平成26年9月30日までに、以下の内容を届け出ることが求められている。

- ・平成27年の第一種指定物質の製造等・使用予定数量
- ・平成27年の第二種指定物質の製造予定数量

●厚生労働省

【2014/08/13】

・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正の
残留基準設定)」に関する意見の募集について

・カルバドックス試験法

→ [http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?
CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140164&Mode=0](http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140164&Mode=0)

・クレンブテロール試験法

→ [http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?
CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140165&Mode=0](http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140165&Mode=0)

8月13日から9月11日までの間、標記の意見募集が行われている。

●農林水産省

【2014/08/13】

- ・ 第11回農薬登録制度に関する懇談会の資料を掲載しました。

→ http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_kaigi/11.html

7月29日に行われた標記会合の配布資料が掲載された。議題は、短期暴露評価の導入にあたって検討が必要な事項について、など。

●国土交通省

【2014/08/11】

- ・ 国家機関の建築物等における吹付けアスベスト等の使用実態に関する調査(フォローアップ)結果について

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/eizen03_hh_000023.html

標記資料が掲載された。

●内閣府食品安全委員会

【2014/08/12】

- ・ 食品安全委員会 農薬専門調査会幹事会(第111回)の開催について

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/nouyaku_annai_kanjikai_111.html

8月20日に標記会合が開催される。議題は、
(1)農薬(アシュラム)の食品健康影響評価について
(2)農薬(メトコナゾール)の食品健康影響評価について
(3)農薬(アセタミプリド)の食品健康影響評価について
など。

【2014/08/14】

- ・ 食品安全委員会添加物専門調査会(第133回)の開催について

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/tenkabutu_annai133.html

8月21日に標記会合が開催される。議題は、グルコン酸亜鉛に係る食品健康影響評価について、など。

●国立環境研究所 (NIES)

【2014/08/18】

- ・ 2013年のつくば大気質モニタリングデータを公開しました

→ <http://www.nies.go.jp/aqrs/index.html>

標記情報が公開された。

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2014/08/12】

- ・ 農薬登録情報ダウンロードを更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記資料が掲載された。

●中小企業基盤整備機構

【2014/08/15】

- ・ [J-Net21]REACH コラム:REACHにまつわる最近のニュースから(51)- 「SVHCの2020年に向けてのRoadmap」 へのEU工業会の提言-

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/140815.html>

標記コラムが掲載された。

【2014/08/15】

- ・ [J-Net21]RoHS Q.433:RoHS指令における電気・電子部品の適合性確認について

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/433.html>

標記Q&Aが掲載された。

●農業環境技術研究所 (NIAES)

【2014/08/15】

- ・ 農業環境技術研究所 技術マニュアル に、HPLC-ICPMS による米（玄米・精米）中ヒ素化合物の形態別分析の標準作業手順書 (PDF) を掲載しました。

→ <http://www.niaes.affrc.go.jp/techdoc/arsenic/index.html>

標記情報が掲載された。

●海外環境協力センター (OECC)

【2014/08/13】

- ・ 中国環境情報7月号を掲載しました。

→ <http://www.oecc.or.jp/contents/china/china1407.html>

標記情報が掲載された。内容は、中国政府(国務院、環境保護部)の環境政策の動き、地方(地方政府等)の環境情報、など。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2014/08/12】

- ・ New Biocides Transitional Guidance document on embalming products

→ http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/new-biocides-transitional-guidance-document-on-embalming-products

ECHAは、殺生物性製品規則(BPR)に基づき、防腐処理を行うための殺生物性製品(製品タイプ22)の認可に必要な有効性の試験に関する暫定的なガイダンス文書を公開した。

【2014/08/12】

- ・ Harmonised classification and labelling current consultations

→ <http://echa.europa.eu/harmonised-classification-and-labelling-consultation>

ECHAは、CLP規則に基づき調和化された分類・表示提案を発表し、パブリックコンサルテーションを開始した。対象物質は以下の物質で、コメント提出期限は9月26日。

- ・ tefluthrin (ISO);2,3,5,6-tetrafluoro-4-methylbenzyl (1RS,3RS)-3-

[(Z)-2-chloro-3,3,3-trifluoroprop-1-enyl]-2,2-dimethylcyclopropanecarboxylate(CAS: 79538-32-2)

【2014/08/13】

- ・ ECHA e-News - 13 August 2014

→ http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/echa-e-news-13-august-2014

ECHAは、8月13日付けでe-Newsを掲載した。内容は、調和化された分類・表示提案(CLH)に基づく加盟国のドシエの準備に関する更新されたガイダンスについて、など。

【2014/08/13】

- ・ New public consultations on alternatives to the uses of trichloroethylene (TCE) and diarsenic trioxide

→ http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/new-public-consultations-on-alternatives-to-the-uses-of-trichloroethylene-tce-and-diarsenic-trioxide

ECHAは、Trichloroethylene (TCE)及び Diarsenic trioxideについて提出された特定用途の認可申請に関して、代替物質も含めた技術の情報提出を求めるパブリックコンサルテーションを開始した。コメントの提出期限は、10月8日。

【2014/08/14】

- ・ ECHA calls for information to avoid unnecessary animal testing

→ <http://echa.europa.eu/information-on-chemicals/testing-proposals/current>

ECHAは、不必要な動物試験を回避するため以下31物質に対する合計50件の試験情報の提出を要請した。コメントの提出期限は、9月28日。

- ・ 3,3,4,4,5,5,6,6,6-nonafluorohexene(CAS:19430-93-4)
- ・ 8,9,10,11-tetrachloro-12H-phthaloperin-12-one(CAS:20749-68-2)
- ・ Reaction mass of benzyl 2-ethylhexyl adipate and bis(2-ethylhexyl) adipate and dibenzyl adipate(CAS:-)
- ・ $\alpha,\alpha,\alpha',\alpha'$ -tetramethylxylene- α,α -diol(CAS:27138-01-8)
- ・ (ethoxymethoxy)cyclododecane(CAS:58567-11-6)
- ・ 2,2,6,6-tetramethyl-4-oxopiperidinoxy(CAS:2896-70-0)
- ・ Benzenamine, N-phenyl-, reaction products with styrene and 2,4,4-trimethylpentene(CAS:68921-45-9)
 - ・ Ethanol, 2,2'-iminobis-, N-(C13-15-branched and linear alkyl) derivs.(CAS:97925-95-6)
 - ・ N-(3-aminopropyl)iminodiethanol(CAS:4985-85-7)
 - ・ δ -valerolactone(CAS:542-28-9)
 - ・ 2-tert-butylphenol(CAS:88-18-6)
 - ・ Condensation products of dimerised fatty acids, C18-unsaturated, with N,N-dimethyl-1,3-propanediamine and 1,3-propanediamine(CAS:162627-17-0)
 - ・ N-(2-hydroxypropyl)oleamide(CAS:111-05-7)
 - ・ perfluoroethane(CAS:76-16-4)

- 1,4-diazabicyclooctane(CAS:280-57-9)
- Copolymer of benzenamine and formaldehyde, hydrogenated(CAS:135108-88-2)
- 1,8-diazabicyclo[5.4.0]undec-7-ene(CAS:6674-22-2)
- 3-methylbutanone(CAS:563-80-4)
- Phosphoric acid, dodecyl ester, potassium salt(CAS:39322-78-6)
- Reaction mass of 1-(C12-18-(even numbered))-alkyl-tetrahydropyrimidin-2(1H)-

imine

acetate salt and 1-(3-((C12-18-(even numbered))-alkyl-amino)propyl)guanidine acetate salt and 1-(C12-18-(even numbered))-alkyl-1-(3-guanidinopropyl)guanidine acetate salt(CAS:-)

- 2,6,10,15,19,23-hexamethyltetracosane(CAS:111-01-3)
- benzophenone-3,3':4,4'-tetracarboxylic dianhydride(CAS:2421-28-5)
- (Z)-N-octadec-9-enylhexadecan-1-amide(CAS:16260-09-6)
- 4-hydroxy-2,2,6,6-tetramethylpiperidinoxyl(CAS:2226-96-2)
- Ethanol, 2,2'-iminobis-, N-C12-18-alkyl derivs.(CAS:71786-60-2)
- [hexane-1,6-diylbis[nitrilobis(methylene)]]tetrakisphosphonic acid, potassium salt(CAS:38820-59-6)
- nerol(CAS:106-25-2)
- 1,3,5-triazine-2,4,6(1H,3H,5H)-trithione, trisodium salt(CAS:17766-26-6)
- 1-(2-hydroxyethyl)pyrrolidin-2-one(CAS:3445-11-2)
- 6,15-dihydroanthrazine-5,9,14,18-tetrone(CAS:81-77-6)
- Reaction mass of diisobutyl hydrogen phosphate and isobutyl dihydrogen phosphate(CAS:-)

【2014/08/14】

- August Newsletter online

→ http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/august-newsletter-online

ECHAは、8月のニュースレターを公開した。内容は、2015年6月1日よりCLP規則に基づく混合物の分類と表示の義務化が始まること等についてのお知らせ、など。

【2014/08/18】

- Non-EU companies to be indicated in the list of biocidal active substances and suppliers

→ [http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/non-eu-companies-to-be-indicated-in-the-list-of-biocidal-active-](http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/non-eu-companies-to-be-indicated-in-the-list-of-biocidal-active-substances-and-suppliers)

substances-and-suppliers

ECHAと欧州委員会は、殺生物性製品規則(BPR)に基づき、殺生物性製品やその活性物質を提供する非EU企業のリストを、EUにおける代理人とともに公表することを合意した。

【2014/08/18】

- ・ New eGuide on safety data sheets and exposure scenarios available on ECHA's website

→ http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/new-eguide-on-safety-data-sheets-and-exposure-scenarios-available-on-

echas-website

ECHAは、新しいeGuideがSDSと暴露シナリオに関する情報がユーザーのニーズに合わせて検索しやすい形式で、ECHAのWeb上で利用可能になったことを発表した。

●米国環境保護庁 (US EPA)

【2014/08/15】

- ・ EPA Releases Best Practices Guidance and Hosts Webinars on Reducing Pesticide Use and Saving Money in Schools

→ http://www.epa.gov/oppfead1/cb/csb_page/updates/2014/ipm-guidance.html

米国EPAは、学校における農薬の使用及びコストの削減を目的としたBest Practices Guidanceを公開した。

●環境展望台：国立環境研究所

【2014/08/13】

- ・ 海洋表層で人間起源の水銀汚染が3倍に増大、アメリカ等の研究チームが発表

→ <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=14169>

アメリカのウッズホール海洋研究所を中心とした国際科学者チームは8月6日、世界の海洋の水銀濃度を初めてつきとめ、人間起源の水銀量が増加していると発表した。

【2014/08/14】

・EU助成プロジェクト、市民に外出時の大気環境をスマートフォンで提供する技術を開発

→ <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=14176>

イタリアなど4カ国の研究機関は8月7日、EUから200万ユーロの助成を受け、市民に外出時など身の回りの大気環境をスマートフォンで提供する技術を共同開発した。

【2014/08/18】

・アジア太平洋地域の都市の大気汚染緩和へ、アメリカと台湾が新たなパートナーシップを開始

→ <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=14178>

アジア太平洋地域の都市の大気汚染改善をめざして大気汚染防止認証などを行う都市間協力組織「都市クリーン・エア・パートナーシップ」(CCAP)が8月8日、アメリカ環境保護庁(EPA)、台湾環境保護署(台湾EPA)、カリフォルニア州内の大気汚染管理区の参加で発足した。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

●【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

●配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

●配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター